

令和2年8月5日

大阪市総務局長 谷川 友彦 様

大阪市外郭団体評価委員会
委員長 阪口 彰洋

答申書

令和2年8月4日付け大総務第53号により諮問のありました件について、次のとおり答申いたします。

記

- 1 株式会社大阪港トランスポートシステムに係る中期目標について
中期目標の内容については、妥当なものと認められる。
- 2 阪神国際港湾株式会社に係る中期目標について
中期目標の4の において外貿埠頭についての最終目的である「貨物取扱量の増大」を示す指標として「集貨実績」が掲げられ、4の において「貨物取扱量の増大」を図るための具体的な事業内容として「集貨事業の推進(ポートセールス)」「港湾機能の強化に資する施設整備」「港湾情報システムの導入」の3つの取組が掲げられている一方で、4の において最終目的である「貨物取扱量の増大」を図るための具体的な取組の1つにすぎない「集貨事業の推進(ポートセールス)」の達成度を示す指標として、「貨物取扱量の増大」を示す指標と同じ「集貨実績」が掲げられており、整合性がとれていない。
4の の外貿埠頭についての最終目的である「貨物取扱量の増大」を示す指標、4の の最終目的である「貨物取扱量の増大」を図るための具体的な取組の内容、4の の個々の具体的な取組の内容の達成度を示す指標のそれぞれのあり方について見直すことも含め、これらが整合性のとれたものとなるよう再度検討されるべきである。